

県立越生高等学校 CAN-DO リスト (普通科・美術科共通)

	話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
卒業時目標	○卒業後の社会で、外国人の同僚や友人と臆することなく、日常的に英語でコミュニケーションを図ることができる。			
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中で興味・関心のあること、自分の将来の夢や希望について自分の考えを述べることができる。 会う場所や時間等、簡単な約束をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のお気に入りのもの、身近なものを紹介する簡単な文章を書くことができる。 短い手紙（Eメール）や簡単なお知らせを書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に関する身近な話題や簡単な説明・指示を理解することができる。 興味、関心のある話題に関する簡単な話を聞いて、その内容を理解することができる。 授業で、教員の指示を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な説明文を理解したり、図や表から情報を得ることができる。 公共施設等のお知らせや注意事項や簡単に描かれた図や表から、必要な情報（いろいろな調査の結果グラフ等）を得ることができる。 既習の140語程度の英文について、自然なスピードを意識しながら、正しく音読することができる。
普通科：C英語Ⅱ（必）、英表Ⅰ（選） 美術科：C英語Ⅱ（必）	（評価方法の例） 授業観察（ペアワーク）など	（評価方法の例） 定期考査（課題作文）、単語・熟語の小テスト、短文テスト、「書くこと」に係るタスク活動など	（評価方法の例） 定期考査、授業観察、「聞くこと」にかかるタスク活動など	（評価方法の例） 定期考査、授業観察、音読テストなど
終了時目標	○トピックや話題、相手の意見や考えを大まかに理解し、臆することなく、自分の意見や考えを英語で発表することができる。			
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことについて簡単なやりとりをし、自分のことについて述べるができる。 身近なことについて簡単なやりとりをし、相手に質問することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のことについて簡単な文章を書くことができる。 与えられたトピックについて、自分の意見とその理由を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ゆっくり（または繰り返して）話されれば、身近なことに関する話や指示を理解することができる。 ゆっくり（または繰り返して）話されれば、簡単なアナウンスや道案内を聞いて、理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な物語や身近なことに関する文章を理解することができる。 簡単に書かれた英語の地図を見て、通りや店、病院等を探すことができる。 既習の120語程度の英文について、自然なスピードを意識しながら、正しく音読することができる。
普通科：C英語Ⅱ（必） 美術科：C英語Ⅱ（必）	（評価方法の例） 授業観察（ペアワーク）など	（評価方法の例） 定期考査（課題作文）、単語・熟語の小テスト、短文テスト、「書くこと」に係るタスク活動など	（評価方法の例） 定期考査、授業観察、「聞くこと」にかかるタスク活動など	（評価方法の例） 定期考査、授業観察、音読テストなど
終了時目標	○トピックや話題、相手の意見や考え等について、要点を推測し、英単語や英熟語、簡単なフレーズを用いて、自分の意見・考えを英語で述べるができる。			
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> 与えられたトピックについて、簡単な単語や熟語、フレーズを使って話したり、質問をすることができる。 発音やアクセント等の英語の音声的な特徴を意識して、話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な文やメモを書くことができる。 与えられたトピックについて、単語や熟語、フレーズを用いて、自分の意見や考えを書くことができる。 英語の語順を意識して、書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な文や指示を聞いてその意味を理解することができる。 既習の単語や熟語、フレーズを聞き取ることができる。 対話を聞いて、そのトピックや話題の要点を推測することができる。 実際のコミュニケーションの場面を想像しながら聞くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な文章や表示・掲示を理解することができる。 まとまった英文の中から、既習の単語や熟語、フレーズを見つけることができる。 既習の100語程度の英文について、自然なスピードを意識しながら、正しく音読することができる。
普通科：C英語Ⅰ（必）、英会（必） 美術科：C英語Ⅰ（必）	（評価方法の例） 授業観察（ペアワーク）など	（評価方法の例） 定期考査（課題作文）、単語・熟語の小テスト、短文テスト、「書くこと」に係るタスク活動など	（評価方法の例） 定期考査、授業観察、単語・熟語の聴き取りテストなど	（評価方法の例） 定期考査、授業観察、音読テストなど